

## 食育に関する調査について

### 若い世代の食に関する実態調査

**目的** 第4次新潟市食育推進計画の策定にむけ、食に関する課題が多い若い世代の食環境や意識について実態を把握し、反映させるため、実施する。

対象者	対 象	【子育て世代】 ヒアリング調査	【大学生】 Web 調査
	方 法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月14日～20日に、0～13歳の子どもを育てている35人に調査を実施</li> <li>・子育て支援センター（中央区こども創造センター、江南区かめっこ広場、秋葉区育ちの森）の協力を得て、来所者へアンケートの記入および聞き取り調査への協力を依頼</li> <li>・子育て中の方とリモートでヒアリング調査を実施</li> </ul>	新潟大学へ学部をしぼって依頼することで検討中

### 結果概要

- 子育て中の親の朝食欠食率：20.6%（父親33.3%、母親8.6%） 食べない理由：ダイエット、食べる習慣がない、食欲がない
- 食べることを「楽しい」と感じる：97%
- 「食」において大切にしたいこと：食事を楽しむこと40%、栄養バランス40%、健康28%
- 「食」についての悩み：大人の食事も子どもの食事も共通して「献立を毎日考えること」「メニューのマンネリ化」  
解決のために必要なこと：気軽に相談できる場所、時間的余裕、SNSやアプリから得られる情報
- 「食育」という言葉を知っているか：言葉も意味も知っている60%、言葉のみ知っている40%
- 「食育」のイメージ：何をすればいいのかわからない28%、実践はハードルが高そう、難しそう28%
- 「食」について必要な情報や体験：乳幼児食のレシピ56%、収穫体験20%、親子で気軽に参加できる食に関するイベント16%

### 第3次計画評価および第4次計画の数値把握にむけた調査

**目的** 第3次新潟市食育推進計画の最終評価および令和4年度より開始となる第4次新潟市食育推進計画に基づいた施策の達成状況や進捗状況等の成果を検証するため、初年度の数値把握を行う。

**方法** 郵送調査（インターネット回答可）およびインターネット調査

**対象者** 郵送調査：18歳以上の市民（無作為抽出）2,000人  
インターネット調査：市民400人程度および子育て世代（20～40歳代）100人程度

**調査項目** 第3次計画の評価に必要な項目および第4次計画で新たに数値把握が必要な項目（20～30問）

#### 今後の調査実施予定

年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8
調査実施	○数値把握	×計画印刷	×	△中間評価	×	○計画最終年